

2年 学年だよ！ (かけ算号)

平成28年9月30日 (金)

かけ算について

来週から、算数はかけ算の学習に取り組みます。かけ算とは何かをしっかりと理解していくために教科書以外にも独自のプリントを作成し、教材として活用します。また、授業内容と同じプリントを宿題にします。お家やホームでも、子どもたちがどのような学習をしているのか目を通してみてください。

かけ算の学習ポイント！

① かけ算の意味

『同じ数のものがいくつあるとき、その総数を求めるためには今まで学習してきた「たし算」よりも「かけ算」を使うほうが便利である』ということを実感することがポイントです。

そこで上の文の(同じ数のもの→1あたりの数)(いくつある→いくつ分の数)(総数→ぜんぶの数)という言い方に置き換え、かけ算とは・・・

$$\boxed{1あたりの数 \times \text{いくつ分の数} = \text{ぜんぶの数}}$$

という式で表されることを理解していきます。この意味を理解するために時間をかけて学習していきます。

② かけ算の問題文を読み取る

文章問題からかけ算の式を導き出す手立てとして、問題文の中から(1あたりの数)(いくつ分の数)(ぜんぶの数)を探し出して、それぞれ赤、青、黄のペンで囲み整理して考えられるようにします。

$$\boxed{1あたりの数(赤) \times \text{いくつ分の数}(青) = \text{ぜんぶの数}(黄)}$$

※ 色分けするためのペンは、学校保管しています。

★お知らせ

算数の教科書(上)は、終了しました。来週のかげざんから(下)の教科書を使用します。当初は主としてプリント学習をし、教科書は毎日使用しませんが、使用するときには忘れないよう、教科書(下)とノートを学校で保管しますので、持たせて下さい。

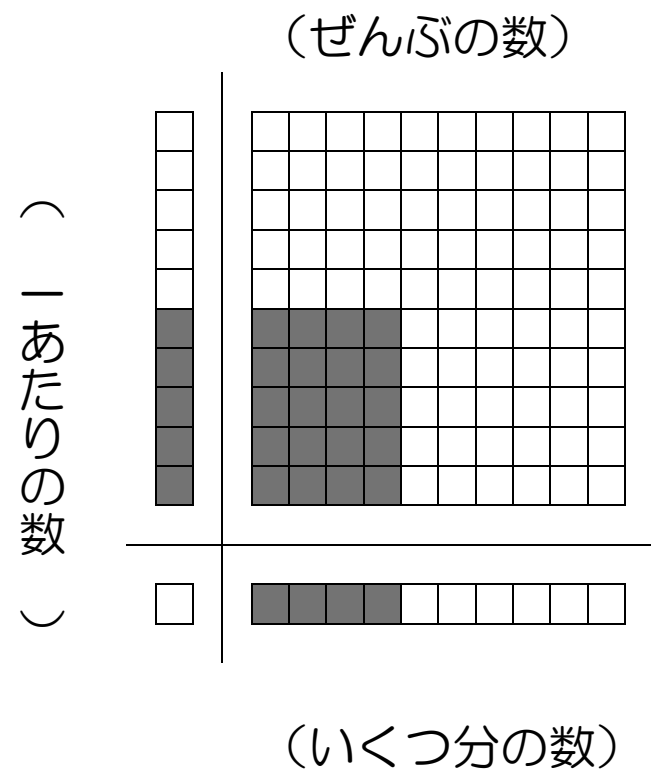
③ 式には必ず助数詞をつける

立式するとき、1あたりの数には、2まい/はこ(1はこあたり2まいと読みます。)いくつ分の数やぜんぶの数には5はこ、10まいなど数字に助数詞をつけます。式にも意味を持たせるため、また3年生で学習するわり算をスムーズに理解するために導入しています。また助数詞は、文章問題の式には必ずつけるようにしています。

④ タイル図を使う

数字だけでは、なかなか量的なイメージがつかめないので、視覚的に量のイメージを持たせるためにタイル図を使います。タイルは、1年生のときから馴染みが深いと思います。

さくらの花びらは、花1つあたり 5まいです。
花が 4つ では、花びらは ぜんぶで なんまいに なりますか？



⑤ 九九カードの学習

プリント教材での学習に加えて、再来週から1週間に2段ずつくらいのペースで、「九九カード」での学習も進めていきます。定着まで個人差があるかもしれませんが、毎日コツコツ学習を積み重ねることで、必ず身に付いていきます。「九九カード」の練習を宿題として出すこともあります。ご家庭・ホームでも「ここまでできたね。」と励ましてあげてください。ご協力、よろしくお願いいたします。